

GTEC

Global Test of English Communication

**【大学入試英語成績提供システム】
不正，情報流出等の防止策などの対応**

GTEC

不正防止策

- ・事前提出した受検者の写真，本人確認書類によって本人確認を行う。
- ・事前提出された受検者の写真は，試験監督員が名簿ファイルとして当日管理を行い，試験中にトイレ等で離席した場合も名簿ファイルでの本人確認を行う。
- ・机上に置けるもの，置けないものを事前周知（受検票，試験開始前のアナウンス紙等）。
- ・不正受検が疑われる場合の確認対策，および，受検者やスタッフの急病対策として，監督アシスタントを2～4部屋に1名配置。

不正発生時の対処方策

- ・他の受検者に迷惑がかかる行為をした場合（奇矯な行動等），監督員の指示に従わない場合：
 - 1 回目は嚴重注意する。2 回目は複数人で確認して現認したのち，不正行為として受検停止とする。
- ・カンニング：
 - 複数人で事象を確認し，発生した時間などを記録する。正確に事象が確認できた段階で受検停止とする。

情報流出防止策

- ・受検申込時点で、「試験に関する情報流出（SNS等含む）をしない」旨を含む受検規約への同意を必須とする。
- ・検定は全国同日・同時刻実施とする。
- ・問題冊子は封をした状態での出荷とし，試験開始前に試験監督の指示で開封する。
- ・スピーキング試験で使用する試験アプリは，検定日のみアクセス可能（検定日以外ではアプリの立上げ不可）にする。
- ・スピーキングの解答音声データは暗号化を行う。
- ・スピーキング音声データ抽出は，ローカルネットワーク上でのみ行う。
- ・資材の運搬は，個人情報運搬するのに適した輸送便を使用する。

情報流出発生時の対処方策

当サービス責任者は，応急処置・被害拡大の防止・回復処置等を速やかに講じる。また，受検者に重大な被害等を与える可能性がある場合等，必要に応じて受検者に連絡を行う。